

Ver. 1.0.7

使用方法について

『LB USBロック』のプログラムは、著作権法で保護された著作物であり、その全部あるいは一部を株式会社エスコンピュータの事前の明示的な 許可なく複製したり、転送したり、格納したり、他のコンピューター用に変換したり、あるいは他の言語に翻訳したりすると、著作権の侵害になり ます。

『LB USBロック』は、株式会社ライフボートの商標です。

Microsoft、Windows は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 その他、記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

LB USBロックの概要

『LB USBロック』は、USBフラッシュメモリー等のUSB接続ストレージの使用をコントロールするためのツールです。簡単な設 定画面から、使用を許可するストレージを制限したり、読み取り専用設定をしたりすることができます。

注意事項

Oストレージ領域を持たないUSB機器の制御をすることはできません。

○機器の識別情報(ベンダーID、プロダクトID、シリアル番号)を持たない機器を個別に制御することはできません。

〇本製品は、本製品がインストールされているコンピューターからの情報漏えいが一切不可能であることを保証する ものではありません。

OUSBハブを使用すると、ホワイトリストへの登録ができない場合や、許可されているUSBストレージが使用できない 場合があります。

OUSB機器を制御する他のソフトウェア製品と併用することはお勧めしません。

Oパスワードを紛失した場合の対応に関するお問い合わせは一切受け付けることができません。パスワードの管理は 十分に注意してください。

Oアクセスの制御、設定の変更はセーフモードでの実行時には動作しません。

このドキュメントの内容

- 1. インストール
- 2. ライセンスキーの入力
- 3. 初期設定
- 4. 動作の確認
- 5. アンインストール
- 6. 設定情報のエクスポート/インポート
- 7. Winodows 8.1 環境で使用する場合の注意事項

1. インストール

※ インストールは必ず管理者権限で Windows にログオンしてから実行してください。





B USBロックのInstaller 情報
 LB USBロック に対する設定変更を有効にするには、システムを再起動する必要があります。すぐに再起動する場合は「にいいえ」をクリックしてください。
 はい(Y)
 いいえ(N)

2. ライセンスキーの入力

『LB USBロック』を使用するためには、はじめにライセンスキーを入力して、ライセンスを有効にする必要があります。
※ ライセンスキーを入力するまでは、7 日間有効な体験版として動作します。体験期間の終了後はプログラムが動作しなくなります。

1. スタートから「すべてのプログラム」-「LB USBロック」-「LB USBロック」の順に選択します。



※ Windows 8の場合、「スタート」(Modern UI Style 画面)から「LB USBロック」、または「デスクトップ」を 選択します。



2.「登録」画面が表示されます。「ライセンスキーの入力」を選択して「OK」をクリックします。



「LB USBロックの購入」を選択すると、オンラインショッピング サイトの案内が表示されます。 「キャンセル」をクリックすると、体験版として動作します。

体験版として使用する場合

ライセンスキーの入力をしない場合、Windowsの「スタート」 から『LB USBロック』の操作画面を起動すると左記のメッセ ージが表示されますが、再度「キャンセル」をクリックすると 「初期設定」画面が表示されます。本ドキュメントの「初期 設定」をご参照ください。

3. ライセンスキーを入力して「OK」をクリックすると、ライセンスが有効となり、次頁の初期設定が表示されます。

LB USBロック
IBUSBロック
ライセンスキーを入力してください
ライセンスキー
OK ++>>t/

ライセンスキーは、製品購入時の購入確認メール等に 記載されています。 (ライセンスキーは半角で入力してください)

プログラムのライセンスの状態は、Windowsのスタートから 「すべてのプログラム」-「LB USBロック」-「LB USBロック」 の順に選択して、ライセンスの確認をすることができます。

3. 初期設定

Windowsにログオンすると、『LB USBロック』のセットアップ画面が表示されます。画面上のホワイトリストに、使用を許可する USBストレージを登録してホワイトリストを作成します。

1. 使用を許可するUSBストレージをコンピューターに接続して、「USBストレージ追加」をクリックしてください。

※ ホワイトリストに何も追加しない初期設定をすると、全ての USB ストレージに制限がかかり、使用できません。 ※ ホワイトリストは初期設定の完了後に、自由に追加、変更できます。

ホワイトリスト		
USBストレージ追加 編集	削除	
ホワイトリスト以外	オプション	
 ● 全てアクセス禁止 ● 全て詰み取り専用 	▼ ボータブルデバイスへのアクセスを禁止する	

「ホワイトリスト」

登録済のUSBストレージがこのリストに表示されます。 初期状態では、リストには何も表示されません。

全てアクセス禁止」

リストに表示されたもの以外のUSBストレージはアクセス 禁止となります。

「全て読み取り専用」

リストに表示されたもの以外のUSBストレージは読み取り 専用となります。

「ポータブルテバイスへのアクセスを禁止する」

USBストレージとして認識されない、一部のスマートフォンや 携帯音楽プレーヤーのアクセスを禁止します。

2.「USBストレージ追加」画面が表示されます。「参照」をクリックしてください。

USBストレージ追加		×
 ホワイトリストに追加する USBストレージ情報 アンダーID: ブロダクトID: ジリアル番号: 製造者: ブロダクト: 	USBストレージを指定してください 0x 0x 0	参照
届性 一読み取り専用	ОК	キャンセル

「USBストレージ追加」に表示される内容

表示名	意味
ベンダーID:	ハードウェアのベンダーID
プロダクト ID :	製品の ID 番号
シリアル番号:	製品のシリアル番号
製造者:	ハードウェアの製造会社名
プロダクト:	製品名

	3. 現在招	接続中のUSBストレ−	・ジが表示されます	ま。 ホワイトリスト	・に追加するス	トレージを選	択して「OK」をク	フリックします。
ſ	USBストレージ				×			
	USBストレージー	覧						
	USB 大容量記	憶装置						
	三十分回归主法院							
	USB 大容量記							
	UDISK PDI 汎用ポ	U15_1G 78I2.0 USB Device リューム - (E)						
	ベンダーID:	0×1307						
	プロダクトID:	0×0163						
	製造者:	USBest Technology						
	プロダクト:	USB Mass Storage Device		OK *	-+>セル			

 選択した USB ストレージのベンダーID:、プロダクト ID、シリアル番号が表示されます。登録する内容が正 しければ「OK」をクリックします。

- USBストレーシ情報 ▼ ベンダーID:	0x 1307	
📝 プロダクトID:	0x 0163	
🔽 シリアル番号:	000000000525	
🔲 製造者:	USBest Technology	
🔲 プロダクト:	USB Mass Storage Device	参照
属性		

6. パスワードを入力して「次へ」をクリックします。

🔐 LB USBロックのt	รงหวังวี ร ะการ
パスワードを設定してくた この設定の変更とアンイ	だい。 シストール時にパスワードが必要になります。
パスワード	
パスワード確認	
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

5. 登録内容を確認して「次へ」をクリックします。複数 のストレージを登録する場合は、再度「USB ストレー ジ追加」をクリックしてリストに登録してください。

📲 LB USBロックのセットアップ	×
このソフトウェアは、利用可能なUSBストレー 利用を許可したいUSBストレージをホワイトリ	ジを指定した製品のみに制限をかけます。 「入りに追加してください。
1回も追加しない場合は全てのUSBストレーシ +ロイレコト	心に制度のかかります。
USB VID:0x1307 PID:0x0163 シリアル	番号:000000000525
USBストレージ追加 編約	
ホワイトリスト以外	オプション
◎ 全てアクセス禁止	☑ ポータブルデバイスへのアクセスを禁止する
◎ 全て読み取り専用	
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

7. 登録内容を確認して「完了」をクリックします。

▲ LB USBロックのセットアップ	×
設定確認	
<ホワイトリスト> - USB VID:0x1307 PID:0x0163 シリアル番号:0000000000525	*
<ホワイトリスト以外> - 全てアクセス禁止	
4	* 4
< 戻る(B) 元7	キャンセル

8. 登録が完了すると、「全般」タブの「ホワイトリスト」の機器の情報が表示されます。

▲ LB USBロック	X
全般 パスワード バージョン情報	
■ USBストレージをコントロールする	
ホワイトリスト	
USB VID:0x1307 PID:0x0163 シリアル番号:000000000525	
USBストレージ追加 編集 削除	
◎ 全てアクセス禁止 りつうちつ マンチン マンチン マンチン マンチン マンチン マンチン マンチン マンチ	# 3
◎ 全て読み取り専用	
OK キャンセル 通	師用(A)

4. 動作の確認

ホワイトリストに登録したUSB機器をコンピューターに接続して、ドライブにアクセスしてください。通常通りに使用することが できます。

次にホワイトリストに登録していないUSB機器をコンピューターに接続して、ドライブにアクセスします。下図の例ではマイコ ンピューター上にはリムーバブルドライブG:として表示されますが、ダブルクリックしてドライブの内容を表示すると、以下のメ ッセージが表示されて、実際にアクセスすることはできません。



<ホワイトリストの編集>

ホワイトリストの設定内容は「スタート」から「LB USB ロック」を起動して編集することができます。 ホワイトリストに登録した内容を変更したい場合、リストから変更したいストレージを選択して「編集」をクリックします。 「削除」を選択すると選択したストレージはホワイトリストから削除されます。

■ LB USBロック	x
全般 パスワード バージョン情報 ▼ USBストレージをコントロールする ☆ワイトリスト	
USB VID:0x0718 PID:0x0163 20070番号:FU0:000000000209 USB VID:0x0718 PID:0x0081 シリアル番号:FU0:050800012 USB VID:0x55AA PID:0xB018 シリアル番号:84614DD433 プロダクト:5-1-2	USB ストレージ情報を編集したり、「属性の変更」で個別 ストレージの属性(読み取り専用への変更)を変更したり することができます。
レ USBストレージ追加 編集 ポワイトリスト以外 ● 全て読み取り専用 レ レ レ ロ ロ の ポプション マ ポータブルデバイスへのアクセスを禁 マ ポータブルデバイスへのアクセスを禁	USBストレージ追加 ホワイトリストに追加するUSBストレージを指定してください USBストレージ情報 マベンダーID: 0× 1307 マブロダクトID: 0× 0163 マシリアル番号・ 000000000209
<u>OK</u> キャンセル	■製造者: USBest Technology ■ プロダクト: USB Mass Storage Device 参照 属性 ■ 読み取り専用
	OK キャンセル

5. アンインストール

- ※ アンインストールは管理者権限でWindowsにログオンしてから実行する必要があります。
- ※ アンインストールには初期設定に設定したパスワードが必要です。

1.「コントロールパネル」-「プログラムと機能」から「LB USBロック」選択して「アンインストール」をクリックします。

2. 「はい」をクリックしてアンインストールを開始します。
プログラムと機能
LB USBロック をアンインストールしますか?
□ 今後、このダイアログ ボックスを表示しない はい(Y) いいえ(N)

3. 初期設定時に設定したパスワードを入力して「OK」をクリックします。

LB USBロック			×
パスワードを入力し	、てください。		
パスワード			
		OK	キャンセル

4. アンインストールを完了するためにコンピューターを再起動してください。

🛃 LB US	Bロック のInstaller 情	服 ····································	
0	LB USBロックに対する設定変更を有効にするには、シス テムを再起動する必要があります。すぐに再起動する場 合は「はい」を、後で手動で再起動する場合は「いいえ」を クリックしてください。		
	(tu)(Y)	<u>(いいえ(N)</u>	

6. 設定情報のエクスポート/インポート

複数のコンピューターに同じホワイトリストを設定したい場合、設定情報をエクスポートして、他のコンピューターへのインス トール時にエクスポートファイルを読み込ませることができます。

- ※ エクスポート/インポートの対象は、パスワードを含む設定情報となります。
- ※ エクスポートしたファイルは『LB USBロック』の新規インストール作業時のみ使用できます。
- ※ 既に『LB USBロック』がインストール済みの環境に、エクスポートファイルを読み込ませることはできません。

<エクスポートの手順>

1.「スタート」から「LB USBロック」選択して起動後、「全般」タブから「設定をエクスポート」をクリックします。

🎬 LB USBロック	
全般 パスワード バージョン情報	
📝 USBストレージをコントロールする	
- ホワイトリスト	
USB VID:0x0718 PID:0x0639 シリアル	番号:07971203D8A50316
USBストレージ追加 編集	裏 肖川除
- ホワイトリスト以外 - ふ 全てアカセス禁止	オフジョン 図 ポータブルデバイスへのアクセスを禁止する
	■ # 35705711×(0)/9℃×2±±90
	OK をかれル 適田(A)

フォルダの参照	×
エクスポートするフォルダーを選択してください。	
📃 デスクトップ	
▶ 💇 ネットワーク	
⊳ 📑 kanri	=
🕞 🔉 👫 パブリック	
ユ ドー コンピュータ	
▷ 🏭 ローカル ディスク (C:)	
▷ 🔐 DVD RW ドライブ (D:)	
▷ □ ボリューム (E:)	
▷ 👝 リムーバブル ディスク (F:)	-
ОК	キャンセル

2. エクスポート先を指定して「OK」をクリックします。

3. 指定先にファイルが生成されたことを確認します。



設定情報ファイル「LBULInstallSetting.dat」 が指定先に出力されます。 ファイルは暗号化されており、メモ帳等で内 容を読み取ることはできません。

<エクスポート(設定ファイルを使用したインストール)の手順>

1. エクスポートしたファイルと『LB USBロック』のインストーラを同一のパスに置いてインストーラ「LB USBロック.exe」を 起動します。

インストーラ「LB USBロック.exe」は以下のパスにあります。 メディアキットCD-ROM D:¥ul1¥LB USBロック.exe (CDドライブがD:の場合)

ダウンロード版

ul1_00.exeを実行後、以下のパスにインストーラがコピーされます。(実行時のファイル保存先が初期設定の場合) C:¥Program Files (x86)※¥LIFEBOAT¥ul1_temp¥ul1¥LB USBロック.exe ※64ビットOSの場合



※インストール作業自体は、通常のインストールと同様に 進みます。設定ファイル読み込みに関するメッセージが 表示されることはありません。

※インストールの完了後にコンピューターを再起動する 必要があります。

2. 再起動後、ライセンスキーの入力画面が表示されます。「ライセンスキーの入力」をしてください。



3. 「スタート」から「LB USBロック」を選択して、設定内容がインポートされていることを確認します。 エクスポート元のパスワード設定が反映されていますので、設定の確認/変更にはパスワードの入力が必要です。

	LB USB□ック
LB USBロック	全般 パスワード バージョン情報
パスワードを入力してください。 パスワード OK キャンセル	 ✓ USBストレージをコントロールする ホワイトリスト <u>[USB VID.0x0718 PID.0x0639 シリアル番号.0797120308A50316]</u> <u>USBストレージ追加</u>
	設定をエクスポート OK キャンセル 適用(A)

7. Windows 8.1 環境で使用する場合の注意事項

Windows 8.1 は USB の省電力に関する仕様が変更されており、許可リストに登録した USB ストレージが、PC に装着後し ばらくしてアクセス不可となることがあります(エクスプローラ等からアクセスしようとすると、P6 の「場所が利用できません」のメッ セージが表示されます)。

この現象が発生した場合、USB ストレージを取り外してから再装着すればアクセス可能となりますが、以下の設定によりこの現象を回避することができます。

ユーティリティの「全般」を開き、新規にストレージを追加する場合は「USB ストレージ追加…」、ホワイトリストにストレージを 設定済みの場合は「編集」を選択します。

	USBストレージ追加	×	
ホワイトリストに追加する USBストレージ情報 マペンダーID: マプロダクトID: マシリアル番号: マ気ロダクト3	SUSBストレージを指定してください 0x 1307 0x 0163 0000000000179 USBest Technology USB Mass Storage Device		
属性	OK	- キャンセル	ホワイトリストに設定する全てのストレージで 「製造者:」、「プロダクト:」をチェックします。

- ※ 1.0.6 以前のバージョンは上記の設定をしても現象を回避することはできません。Windows 8.1 環境で使用する場合は 1.0.7 をご使用ください。
- ※ Windows 8.1 で環境で使用する場合、ホワイトリストのすべてのストレージでこの設定をしてください。